

「トクわく」とは・・・



「トクわく」(愛顔の子育てトーク&わーく応援プログラム集)とは

「トクわく」は、家庭教育や子育てについて気軽に話し合う場を提供するためのプログラムです。ワークショップや座談会等を使っていただくことで、子育ての不安や悩みを分かち合い、孤立感を和らげ、つながりづくりに役立ちます。

コミュニケーションを大切にしたい学び合い

「トクわく」は、参加者同士のコミュニケーションを通して、「悩んでいるのは自分だけじゃない」といった共感や「なるほど！そんな考え方や方法があるんだ」といった気付きなどを学び合う参加型のプログラムです。

子育てに決まった答えはない

家庭教育や子育ての考え方は千差万別で、それぞれの価値観に正解も間違いもありません。「トクわく」では、エピソードなどをきっかけに、多様な考えを知り、自身の子育てについてちょっと立ち止まって考えることを大切にしています。



様々な機会でもプログラムの活用を

「トクわく」は保護者の集まりや研修会の一部といったちょっとした時間でも活用することができます。展開例は45分ですが、アレンジ次第では(P82参照)、15分程度でも可能です。様々な機会でも、家庭教育や子育てについて、話し合ってみてはいかがでしょうか？



つながり、支え合う地域に

「トクわく」は、子育て中の保護者だけでなく、これから保護者になる高校生や地域の様々な年代の人たちも対象としています。PTAの集まりや公民館、各種イベントなどで使っていただくことで、人と人がつながり、支え合う仲間づくり、地域づくりにも役立ちます。

気軽に話せる居場所づくり

「トクわく」は、自由な意見交換で、フレンドリーな出会いを大切にしています。講座やイベント等での活用を通して、「話してよかった」「また来たい」と思えるような「居場所づくり」に取り組んでみてはいかがでしょうか？

主な活用場面

- 保育所・幼稚園等の保護者会
- 放課後児童クラブ等の説明会
- 乳幼児健診・就学時健診
- 公民館等地域での研修会
- 新1年生入学説明会
- 子育て関連施設等でのイベント
- 小・中学校のPTA研修会や学級懇談会
- 子育てサークル等の学習会
- コミュニティ・スクールでの会議等
- 企業内研修

家庭教育や子育てについて参加者同士でワークショップがしたい！

「トクわく」を使って、気軽に話すことから始めませんか？

でも、ワークショップは進行が難しそう？

「トクわく」は簡単に進行できます。

ご不明な点があれば、県社会教育課までお知らせください。(089-912-2930)

プログラムの活用に携わっていただきたい方

家庭教育・子育て支援関係者のみなさまには、ぜひ、「トクわく」をご一読いただき、各種事業等の参考にさせていただきたいと考えています。

主な家庭教育・子育て支援関係者

- 家庭教育支援チーム
- 子育て支援及び社会教育担当職員
- 公民館職員
- 子育て関連施設職員
- 県や市町PTA連合会の役員
- 社会教育関係団体の役員
- 幼稚園や小・中学校のPTA役員
- 家庭教育や子育てに関心のある方

最新のプログラムは、県ホームページ（下記2次元コード）にて、公開します。ぜひご覧ください。

<https://www.pref.ehime.jp/page/1258.html>

